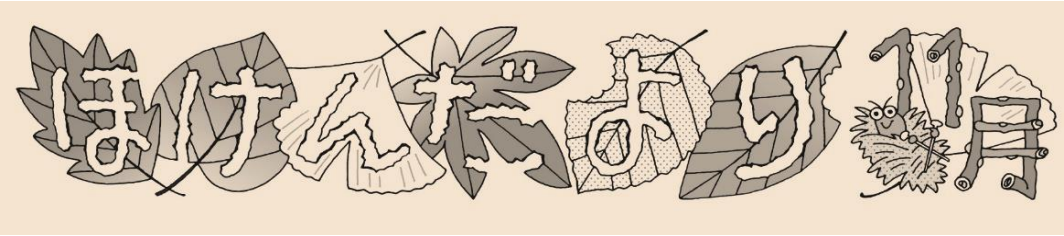

令和４年１１月３日
せ い し ん 幼 児 園
第二せいしん幼児園

１１月７日は立冬です。季節は秋から冬へと進み、一日の寒暖差が大きくなり始めます。寒暖差が大きいとエネルギーが余分に必要で、疲れもたまります。冬に向けて心も体も元気に過ごせるよう、インフルエンザや風邪の予防をしていきましょう。

１１月の保健目標

「かぜ・インフルエンザの予防をしよう」

かぜのウイルスは寒さと乾燥が大好きです。朝晩だいぶ冷え込むようになり、そろそろかぜやインフルエンザの流行も気になります。新型コロナウイルス感染症も含め、**感染症の予防には、「手洗い」・「うがい」・「栄養」・「休養」が一番です。**

冬に多い感染症　インフルエンザ

症状

突然、高熱（39～40℃）が出て、３～４日続きます。

倦怠感（けんたいかん）や食欲不信、関節痛、筋肉痛などの全身症状のほかに咽頭痛や鼻汁、せきの症状が見られます。気管支炎や肺炎、熱性けいれん、急性脳症などの合併症を起こすこともあります。

予防と注意点

幼児が感染した場合は、発症後5日を経過し、かつ解熱後3日を経過するまでは出席停止（下の表を参考）です。ワクチンは、13歳未満の子どもは、2回接種を行います。2～4週間の間隔をあける必要があるため、流行期までに接種を終えるようにすることが望ましいです。

インフルエンザの出席停止期間

		発症日(0日)	1日目	2日目	3日目	4日目	5日目	6日目	7日目
発症後1日目に解熱した場合	園・所	発熱	解熱	1日目	2日目	3日目		登園可能	
		出席停止							
発症後3日目に解熱した場合	園・所	発熱			解熱	1日目	2日目	3日目	登園可能
		出席停止							

衛生管理マニュアル～「学校の新しい生活様式」～(2021.4.28 Ver.6)」監修　東京都医師会 理事／かずえキッズクリニック 院長　川上一恵先生

カゼ・インフルエンザ予防の味方

せきエチケット

せきやくしゃみをしている人が増えてきました。
お友だちにうつさないためにはどうしたらいいのかな？

せき・くしゃみをするときは…

人から顔をそむける
腕で口元を覆う

せき・くしゃみが出ている間は…

正しくマスクをつけましょう

はなをかんだ後は…

ティッシュはすぐにふたつきのゴミ箱へ

園医による乳幼児健診の結果

乳児健診（０～２歳児クラス）・１０月２５日実施
内科（幼児）健診（年少～年長児）・１０月２１日実施

病名 / クラス	健診者数（人）	異常なし（人）	扁桃肥大（人）	喘　鳴（人）
０　歳児	13	11	0	2
１　歳児	21	21	0	0
２　歳児	35	31	1	3
年少　児	46	42	3	1
年中　児	47	44	2	1
年長　児	40	39	1	0
合　計	202	188	7	7

※乳児健診、０歳児１名、１歳児５名、２歳児５名　欠席
内科健診、年少児１名、年中児１名、年長児１名　欠席

園医の杉山先生から健診結果に対するコメントをいただきました。

★喘鳴のお子さんは、咳が続くようなら一度受診してください。

★扁桃肥大のお子さんは肥大だけでは問題ありませんが、高熱をよく出すようなら一度受診してください。

★1 歳になったらできるだけ早く、水ぼうそう、MR（はしか・風疹）の予防接種を受けてください。

★年長児さんは、必ず２回目のMR（はしか・風しん）を３月３１日までに受けてください。

※定期予防接種は、対象年齢が過ぎると有料（高額）です。必ず期間内に受けましょう。

１０月の感染症発生状況（登園届による）

うさぎ	手足口病	１名
く　ま	溶連菌感染症	３名
きりん	ヘルパンギーナ・手足口病	１名
しまうま	新型コロナ感染症	１名
らいおん	新型コロナ感染症	２名

保健室からお願いします

★熱が出た、嘔吐・下痢をした、食後に蕁麻疹が出た・・・など、体調に変化があった場合、また、受診後に登園された場合は、必ず受診結果を直接職員にお知らせいただくか、連絡帳への記載をお願いします。

★インフルエンザが流行る季節です。万一罹ってしまった場合には、１面の図を参考にして、登園停止期間のご協力をお願いします。
なお、ホームページにも詳しく載せています。

１１月の保健行事

１１月１５日（火）　乳児健診
（０・１・２歳児クラス）